

1. 工事名 筑波大学駐車場植栽工事
1. 工事位置 茨城県新治郡桜村天王台1丁目1番1号 筑波大学構内(別紙…位置図参照)
1. 工事期間 着工 昭和55年3月1日、しゅん功期限 昭和55年3月30日
1. 工事内容等
4. 移植工事

図面番号	施行場所	樹 高 (cm)				幹 周 (1.2高) (cm)				計	
		30~49	50~79	80~99	100~149	9~11	12~14	15~17	18~19		
3-3	工学系駐車場								146		146
2-3	図書館北駐車場							25			25
2-3	造形学生館駐車場							60		3	63
2-3	大学西駐車場							31			31
2-3	水理実験北駐車場							17			17
計								206	73	3	282

ロ. 養成・その他

図面番号	施行場所	本数	(原)		支 柱				計
			パーク堆肥	造成済肥	添え柱	二脚馬居	三脚馬居	十字馬居	
3-3	工学系駐車場	146	438	4.38				146	146
2-3	図書館北駐車場	25	112	4.48				25	25
2-3	造形学生館駐車場	63	198	3.15			60	3	63
2-3	大学西駐車場	31	139	4.48				31	31
2-3	水理実験北駐車場	17	76	4.47				17	17
計		282	964	4.39			206	76	282

特記仕様

1. 本工事実施の順序ならびに方法については 文部省発注工事請負契約基準、契約書、土木工事標準仕様書、特記仕様書、および図面にもとづくものとする。 実施の詳細および図面等に疑義あるときは、甲が通知した監督職員(以下「監督職員」という)の指示に従うこと。
- 百職員」という)の指示に従うこと。

4. 植栽工事

- 植栽を始める前に、植栽区域およびその周辺のゴミ、コンクリート塊等植栽に支障のあるものは、すべて除去し、指(土のバウ)定された所に深さ1m以上で埋める処理をすること。 また、極端な凹凸がないよう監督職員が指示により整地をすること。
 - パーク堆肥、造成済肥、空袋の処理は、1ヶ所にまとめて一括処分すること。
 - 既設構造物、樹木等と損傷しないよう充分注意すること。 もし損傷した場合は、監督職員に連絡の上、請負者が責任において修復すること。
- 植 穴
- 樹木の植栽位置は、図面に基いて決め、石標等により位置の確認をすること。
 - 植穴の最低床層の大きさと、別表(2-3)に示す植穴周辺は可能な限り耕起しておくこと。
 - 植穴は、機械掘りとするが、林内等は手掘りとする。 工事中は、通行人あるいは把持機に対して安全帯をとること。
 - 掘上げには、埋戻しの上を除き、近くに軟均れするものとする。
- 樹木の掘取り
- 移植する樹木個体については、別に指示する。 掘取りは、すべて鉢上つきとし、鉢の大きさは、根元直径の5〜6倍以上とし、掘り方はコモで堅固に根巻きするものとする。
 - 幹巻きは指示(2-3)にあるものは、一般仕様により行うものとする。
 - 根巻きは、フル巻きのうち四ツ掛二重巻きを原則とする。
- 植 付
- パーク堆肥、造成済肥の地用量は、別表(2-3)による。 地用法は、植穴底をよく耕し、ここに分量を混和し、残り分量は埋戻し、用土と充分混和し、植付けものとする。
 - 埋戻しは、粘土、砂利の混入を極力避け、深植にならぬよう留意し、パーク堆肥、造成済肥と混和した土と根鉢が充分密着するよう、つき固める。 植栽後、水鉢を作り、充分灌水するものとする。
 - 掘取りから植付けまで、24時間以内に終了することを原則として、作業を進行すること。

ロ. 保護・養生

- 各樹木の風除支柱は、別表(2-3)による。 取付仕様は、別図(2-3)による。 支柱太さについては、スズギ、ヒノキとし、CCA加工品とする。 結束は、亜鉛引鉄線#16が#18とする。
- 支柱の方向については、監督職員の指示によること。

ハ. その他

- 植栽を終えた樹木周辺の整備は、その都度行うこと。
- パーク堆肥は、良く発酵したものを使用すること。 未使用に際しては、造成済肥とも、20kg入りのもので使用すること。

ニ. 移植償(移植木)

- 植栽樹木は、引渡し後、1年以内に枯死、枝折損、樹形不良等となつた場合は、発注者と請負者が協議して定めた時期に、発注者が指定した宮治樹木と請負者が負担で植えるものとする。 ただし、明らかに請負者の責による折損の場合は、請負者が、樹木代も負担するものとする。
- 天災・その他やむを得ない理由による場合は、両者協議の上、処理方法を決定する。

ホ. 工事記録写真

- 工事記録写真は、次のものを提出する。

区 分	大きさ	種類	枚/組	組
着工前写真	セビシ版	カラー		1
工事写真	セビシ版	カラー		1
しゅん功写真	セビシ版	カラー		1

(注) 着工前、しゅん功写真は、同一場所から同一方向で撮影し、裏面に工事年度、工事名、撮影した所を記入し、撮影方向を明示した図面に添付すること。

- 工事写真は、撮影した樹木が判るよう、樹木にラベルをつけておくこと。
- 写真は、指定したアルバムに、施行区域毎に整理して提出すること。